

健康管理講演会

「物忘れと認知症の違いは？」

～超高齢社会の中での認知症へのそなえ～

講師：武地 一

(京都大学医学部附属病院
神経内科講師)

日時 平成26年11月19日(水)
午前 10時30分～12時(開場午前10時)
場所 芝蘭会館稲盛ホール
対象 京都大学の教職員、学生、関係者等
一般市民の方も参加していただけます
申し込み 不要
参加費 無料

認知症の人とその予備軍を入れると800万人にものぼると言われている。「日頃の物忘れが増えた」「これは認知症の始まり？」と心配する人も少なくない。実際、認知症の初期の物忘れと、自然な物忘れを見分けるのは難しい場合もある。どのようにそこを見分ければいいのか？ また、超高齢化が進み、誰もが認知症になる可能性のある現代、どのように認知症に備えるのが良いのだろうか？ 健康管理の大事なテーマとして考えてみたい。

主催：医学研究科等安全衛生委員会
お問い合わせ先：医学研究科安全衛生掛
(TEL:075-753-9482)

